



平成29年9月13日

各 位

会社名 株式会社 大盛工業
代表者名 代表取締役社長 和田明彦
(コード番号 1844 東証第2部)
問合せ先 経理部長 及川光広
(TEL. 03 - 6262-9877)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成28年10月7日に公表いたしました通期業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

業績予想の修正について

平成29年7月期通期連結業績予想数値の修正 (平成28年8月1日～平成29年7月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	3,650	161	△79	△104	△7.00
今回修正予想 (B)	3,785	199	1	34	2.32
増減額 (B-A)	135	38	80	138	
増減率 (%)	3.7	24.0	—	—	
(ご参考)前期実績 (平成28年7月期)	—	—	—	—	—

(注) 前事業年度は、連結決算を行っていないため、連結業績予想数値の修正における、前期実績は記載しておりません。

平成29年7月期通期個別業績予想数値の修正 (平成28年8月1日～平成29年7月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	3,600	170	△70	△95	△6.40
今回修正予想 (B)	3,753	221	64	96	6.53
増減額 (B-A)	153	51	134	191	
増減率 (%)	4.3	30.2	—	—	
(ご参考)前期実績 (平成28年7月期)	3,507	127	147	133	9.02

修正の理由

当社は、過年度に施工しました水道工事に関して、東京都水道局より工事上の瑕疵を理由とした提訴を受け、裁判の結果、遺憾ながら瑕疵の修補費用として3億7万7877円を負担いたしました。これに伴い、平成28年10月7日に業績予想の下方修正を行いました。一方それと同時に、業績を回復すべく、全社一丸となり、各事業における進捗率・施工効率の向上、各種費用の低減に徹底的に取り組み、売上利益の増加に努めてまいりました。

この結果、売上高につきましては、前回発表予想に対し135百万円増加し、3,785百万円の見込みであります。

売上高増加の主な理由は、建設事業において当初予定されていた開削工事が近隣の都合により工法変更となり、工事費が、より高額となる特殊推進工事に設計変更となったこと及び工事期間が大幅に延長となった工事の経費が変更増額となったこと等により工事金額が増加したためであります。

営業利益につきましては、前回発表予想に対し38百万円増加し、199百万円の見込みであります。営業利益増加の主な理由は、上述の売上高増加に伴い収益性の高い特殊推進工事に設計変更増額となったほか、長期間に亘り施工を行ってまいりました工事期間の延長に伴う経費等につきましても設計変更増額となったこと等により完成工事総利益が増加したことによるものであります。

経常利益につきましては、前回発表予想に対し80百万円増加し、1百万円の見込みであります。経常利益増加の主な理由は、営業利益の増加及び不動産賃貸収入の増加並びに完成工事補償引当金等の戻入れによるものであります。

親会社株主に帰属する当期純利益は、前回発表予想に対し138百万円増加し、34百万円の見込みであります。親会社株主に帰属する当期純利益増加の主な理由は、経常利益の増加及び法人税等調整額の計上等によるものであります。

以 上